

What's new!



スマイルイービークルの リチウムイオンバッテリ式ゴルフカー「APro（アプロ）」

「余裕の3ラウンド超え／1回充電」にチャレンジ！

➡ 実際のプレイを通じて余裕の3ラウンド連続走破を達成。

さらに1ラウンド以上走れる電力を残してチャレンジを終了。

【 リオフジワラカントリークラブで余裕の3ラウンド達成！ 】



2018年8月10日午後から11日早朝にかけて、三重県のリオフジワラカントリークラブ様の「星空ゴルフ」のイベントに、スマイルイービークルのリチウムバッテリ式ゴルフカー「APro」（5人乗り・電磁誘導式・標準仕様の容量のバッテリ搭載）で参加し、実際にプレイをしながら、途中充電することなく、余裕で“3ラウンド連続走破”を達成しました。

8月10日午後1時からのアフタヌーンタイムで1ラウンド（18ホール）、同午後6時から翌朝にかけてスタートライトタイムで2ラウンド（36ホール）、実際にプレイに使用するかたちで走行し、3ラウンドを終えたのは8月11日午前3時過ぎでした。

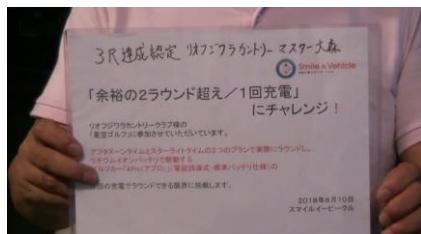
開始から約14時間、休憩らしい休憩を取ることなく3ラウンドをスループレイで挑戦したため、プレイヤーはフラフラ、その疲労は極限に達していましたが、スマイルイービークルのゴルフカー「APro」は涼しい顔をしていました。電力の残量を示す4つあるランプのうちの2つが消灯しただけで、残り2つが点灯した状態でチャレンジを終了することができました。



What's new!



【 余裕の4ラウンドの走行が可能であることを実証！ 】



4ラウンドの走行にチャレンジする選択肢もありましたが、プレイヤーの体力が持ちません。また、午前5時に終了するスタートタイムの時間的な制約もありましたので、リオフジワラカントリークラブ様と相談した結果、プレイヤー全員が乗車し、プレイをすることなく、電磁誘導システムの停止点だけ走行することにしました。結果、残量計の4つある

停止し、もう1ラウンド（18ホール）走行することにしました。結果、残量計の4つあるランプのうち最後の1つがしっかりと点灯したままの状態ですべての挑戦を終え、“実質4ラウンドの走行が可能”であることが実証されました。

【 大容量タイプの場合、ガソリン駆動式に匹敵する5ラウンドも可能に！】

ゴルフ場や気象条件などによって異なりますので、すべてのゴルフ場で同様の結果が出るとは限りませんが、1回の充電で3から4ラウンド走行できる電動式ゴルフカーは他にありません。今回のチャレンジは標準仕様の容量のリチウムイオンバッテリを搭載したモデルで行いましたが、スマイルイービークルが提供する大容量タイプのリチウムイオンバッテリを搭載した車両の場合、今回のチャレンジの結果を見る限り、理論上4から5ラウンドの走行が可能となります。



【 鉛バッテリ式の弱点を補ってあまるほどの価値を手にすることができる 】

鉛バッテリ式の電動ゴルフカーは、排気ガスを出さない静かでクリーンなゴルフカーですが、1回の充電で走行可能な航続距離とバッテリの寿命が短く、充電に要する時間が長いのがその弱点です。スマイルイービークルのリチウムイオンバッテリ式ゴルフカー「APro」を導入いただくことで、こうした鉛バッテリ式の弱点を補ってあまるほど大きな価値を手にすることができます。

What's new!



【 試乗、消費電力量測定、ライフサイクルコスト診断を通じて実感下さい！ 】

- 追加の充電無しで余裕の 3 ラウンド以上の航続距離
- カラの状態からフル充電まで約 5 時間、 1 ラウンド走行に必要な電力なら約 9 0 分で充電できる能力を備え、
- 従来の電動式ゴルフカーの約 2 分の 1 、ガソリン式ゴルフカーの約 1 0 分の 1 の電燃費の当社ゴルフカー「APro」を、
- バッテリの 1 0 年保証を実現する「バッテリ 1 0 年特別保証対応サポートプログラム」付きで導入いただくことで、
- 車両 1 台の 1 0 年間のライフサイクルコストを引き下げることができるだけでなく、
- 鉛バッテリ式をご利用の場合、プレイ方式によっては保有台数削減に効果を発揮します。



ぜひ、スマイルイービークルのリチウムイオンバッテリ式ゴルフカー「APro」を「[ご試乗](#)」下さい。

また、貴社のゴルフ場において、1回の充電で何ラウンドの走行が可能か、その目安がわかる「[消費電力量測定サービス](#)」（当社ゴルフカーに測定器を接続してカート道を走行させていただくテストです）にチャレンジして下さい。

そして、当社が無償で提供する「[ライフサイクルコスト診断サービス](#)」を受診いただき、現在保有されているゴルフカーの管理運用コストを含むトータルライフサイクルコストと、当社ゴルフカー「APro」を導入された場合のそれとを比較してみて下さい。

エコで、楽しくて、品質・性能・装備・コストパフォーマンスに優れたスマイルイービークルのゴルフカー「APro」が、“貴社ゴルフ場にとって必要な車両”であると実感いただけることを確信しています。お問い合わせは「<https://smile-ev.co.jp/>」までお願いいたします。
心よりお待ち申し上げます。

2018年8月27日

「余裕の 3 ラウンド超えチャレンジ！」 実行委員長

株式会社スマイルイービークル

代表取締役社長 小寺 正典